

美原区ビジョン2025【概要版】(計画期間：令和3年度から令和7年度)

第1章 「美原区ビジョン2025」について

■「美原区ビジョン2025」とは

「堺グランドデザイン2040」や「堺市基本計画2025」を踏まえ、バックキャスティングの手法を用い、10年後（2030年）の美原区がめざすべき将来像とその実現のための基本理念と基本方針を示し、美原区に関係するすべての人にとって共通の目標となる計画で美原区区民評議会での審議を経て策定に至りました。

■策定の趣旨

古くからの交通の要衝である立地条件を活かし、南河内地域における中心的役割を担い継続して発展することができるよう将来のあるべき姿を設定し、これまで培ってきた美原らしさを大切にしつつ、すべての人が新しい発想や技術を活かし、それぞれがつながり、“みんな”が笑顔になる未来の実現に向けた大きな方向性を示すものです。

■計画期間

令和3年度から令和7年度までの5年間

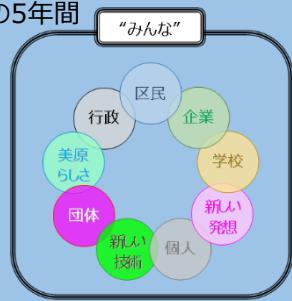
■基本的な考え方

・10年後の美原区が
めざす将来像

・実現のための基本理念

・実現のための基本方針

“みんな”がつながり、
笑顔になる美原区の実現を図る



第2章 美原区の特性

■位置

・市域の東部に位置し、周辺は松原市、羽曳野市、富田林市、大阪狭山市に隣接

■人口・世帯

・人口:減少傾向 世帯:増加傾向
・少子化と高齢化が進行

■土地利用

・美原区の約4割が市街化調整区域、約2割が農地

■道路・公共交通

・阪和自動車道と南阪奈道路があり、ジャンクションを有している

・国道309号を骨格に、府道8路線が周辺市を結んでいる

・鉄道、駅舎はなく、12のバス路線が運行

第3章 めざすべき美原区の将来像と基本理念及び基本方針

«区民とともにめざす美原区の将来像»

“みんな”の架け橋になり、笑顔があふれるまち 美原

～さあ、一緒に挑戦しよう～

- ・行政、企業、学校、団体、個人や培ってきた美原らしさ、新しい発想や技術などとつながり合えるような、“みんな”の架け橋になる美原区をつくります。
- ・“みんな”で一緒に挑戦し続けることによって持続的に発展し、すべての人の笑顔があふれる美原区の実現をめざします。



基本理念

将来像を実現するために
大切にしたいこと

美原らしさの発揮

地域のつながり、伝統、歴史文化など
美原らしさを発揮

新しい発想や技術の活用

AIやICTなどを利用した新しい技術や
サービスを新たな発想で活用

誰一人取り残さないという決意

多様性を認め合い「誰一人取り残さない」
という決意をもって活動

■美原区の将来像と基本理念をもとに3つの基本方針を設定し活動プランに沿って計画を推進します。

＜基本方針＞

1 安全、安心に暮らせる



＜活動プラン＞

- ・みんなで取り組む防災、防犯活動
- ・孤立させないコミュニティ力の強化
- ・安全で快適な交通環境への取組の強化

＜KPI（重要業績評価指標）＞

安全、安心や日常生活に関する
まちづくりアンケート等のKPIを設定
▷防犯・防災活動:13.1%→20.0%
▷地区防災計画の策定:2校区→全6校区
▷安否確認等:11.7%→18.0%
▷バス利用者数:56.2万人→70.0万人

2 魅力的で訪れたくなる



・企業へのアプローチによる地域経済力の強化

- ・アフターコロナを見据えた魅力の発信
- ・みんなが主役の情報発信

まちの魅力や愛着に関する
まちづくりアンケート等のKPIを設定
▷美原区での買い物等:22.5%→45.0%
▷パソコン・スマホを使った情報発信:
8.2%→16.0%

3 やってみたいが実現できる



・相互理解を深めチャレンジや自己実現を支え 合える環境整備

- ・地域の持続的な発展を支える仕組みの創出

能力の向上や発揮に関する
まちづくりアンケート等のKPIを設定
▷自治会等の活動参加:39.0%→50.0%
▷SDGsの取組:50%以上
▷自主活動事業:累積5事業以上